授業科目名	開講年次	開講時期	単位数	時間数	実務経験
国際看護・災害看護	2年次	後期	1	15	有

科目責任者	長谷川努・柏木良幸
授業概要	グローバリゼーションが進んでいる現在において、各国に起こっている健康上の問題は、相互に影響を及ぼしあっている。各国の保健状態の現状を知ることによって、人類全体の健康に関心を持ち、国際的活動にも視点をあてることが考え方を修得する。　　災害（自然災害，人為災害，特殊災害）が社会の変化や地域の人々の暮らしと密接に関係しながら，人々の生命や生活に影響を及ぼすことを理解する。更に，災害サイクルにおける被災者の健康や生活ニーズに応じた看護の果たす役割について学習する。
目標	1．グローバル社会における人々の健康，　グローバルヘルス，　暮らしの現状と課題の概要を理解し，そのうえで，国際社会・多様な文化における看護職の役割について理解できる。 2．災害が人々の生命や生活に影響を及ぼすことを理解し，災害サイクルにおける被災者の健康や生活ニーズに応じた看護の果たす役割について理解する。

授業内容

回	内　　容	担当	授業方法
1	国際看護学の定義とグローバルヘルス	柏木	講義
2	国際協力の仕組み（国連機関と補助機関）	柏木	講義
3	多様な文化と看護	柏木	講義
4	災害の発生と災害看護の基礎知識	長谷川	講義
5	災害看護の展開（災害発生から出動、急性期の看護、亜急性期の看護）国際救助活動	長谷川	講義
6	災害看護（慢性期、復興期）	長谷川	講義
7	まとめ	長尾	講義
8	まとめ	長尾	講義

履修条件	なし
テキスト	系統看護学講座　統合分野　災害看護学・国際看護学　看護の統合と実践③　医学書院
参考書	なし
評価方法	試験(100%)